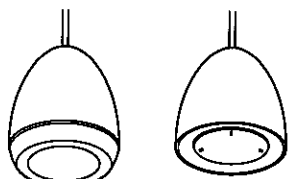


取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用

施工説明付き



ガラスカバータイプ 下面カバータイプ

品番 **LGB10915LE1** **LGB10916LE1**
 (ホワイト/下面カバータイプ) (パールゴールド/下面カバータイプ)
LGB10917LE1 **LGB10918LE1**
 (ホワイト/ガラスカバータイプ) (パールゴールド/ガラスカバータイプ)

お客様へ このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
 異常状態が収まったことを確認し、
 販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



注意



必ず守る

●照明器具には寿命があります。
 設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
 点検・交換してください。
 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
 ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●お手入れの際は、電源を切る
 通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
 器具の取り外しには資格が必要です。

●カバーは確実に取り付ける
 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。



禁止

●温度の高温なるものを器具の真下に置かない
 火災の原因となることがあります。
 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない
 目の痛みの原因となることがあります。

●多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
 器具の揺れなどでセードが接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。

●器具配線やコネクタを過度な力で引っばらない
 充電部露出による感電の原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

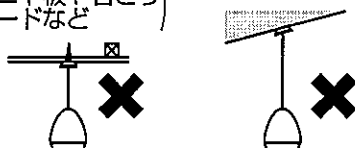
●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない場所
(ベニヤ板や石こう
ボードなど)
- ・傾斜した場所



禁止



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれ
があります。



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る



必ず守る

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると火災、感電、落下に
よるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、
火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで 確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

●スペーサと取付板は確実に取り付ける

木ネジの締め付けが不完全な場合、
落下によるけがのおそれがあります。

●壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードが壁に接触し、落下、
破損、傷などの原因となることがあります。



禁止

注意



●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

水ぬれ禁止 ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

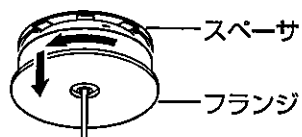
施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

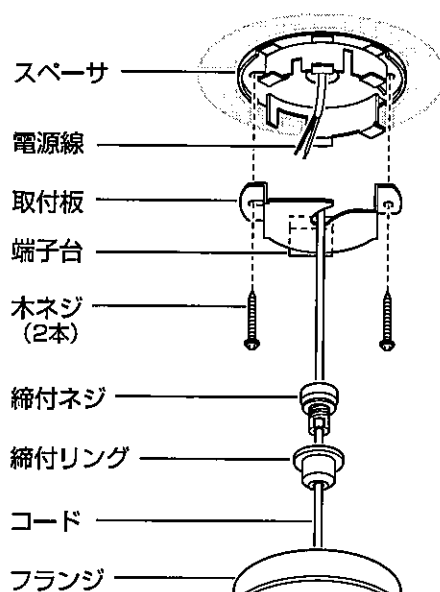
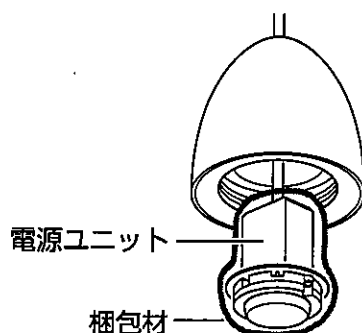
各部のなまえ

取り付け前のご準備

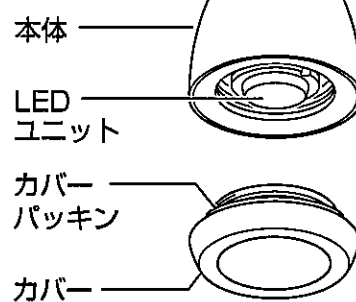
- ・ フランジを左に回し、スペーサからフランジを取り外してください。



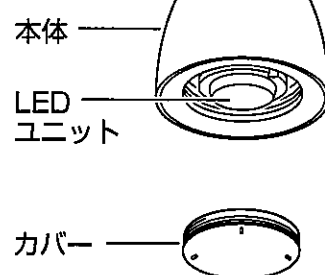
- ・ 本体から電源ユニットを引き出し、電源ユニットを覆っている梱包材を取り除いてください。



ガラスカバータイプ



下面カバータイプ

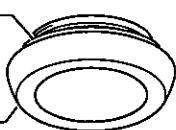


付属部品

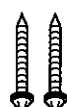
施工する前にまず付属部品をご確認ください

ガラスカバータイプ

- ☐ カバーパッキン (1個)
(梱包材ではありません)
- ☐ カバー (ガラス) (1個)
(製法上、気泡が入る場合があります。
(異常ではありません))



- ☐ 木ネジ (2本)

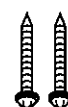


下面カバータイプ

- ☐ カバー (1個)



- ☐ 木ネジ (2本)

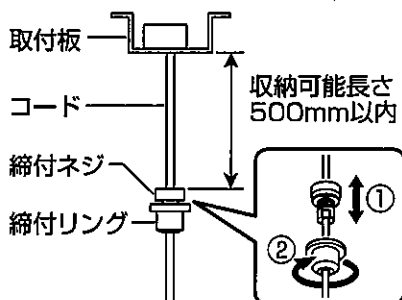
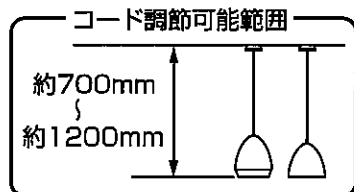


照明器具を取り付ける

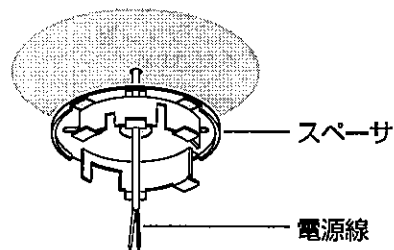
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 収納したいコードの長さを決める

- ① フランジ内に収納したいコードの長さを決め、その位置に締付ネジを移動させる。
- ② 締付リングで、締付ネジを固定する。

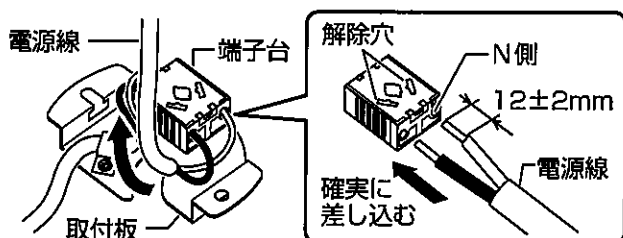


2 スペースに電源線を通す



3 端子台に電源線を接続する

- ・ 適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線

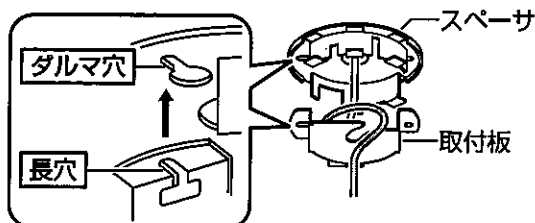


- ・ 電源線差し込み後、取付板の中央にくるように電源線を曲げてください。

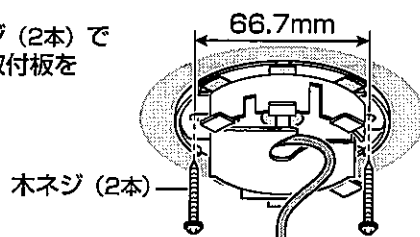
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 天井面にスペースと取付板を取り付ける

- ① スペースのダルマ穴と取付板の長穴を合わせる。

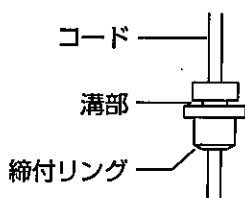


- ② 付属の木ネジ (2本) でスペースと取付板を取り付ける。



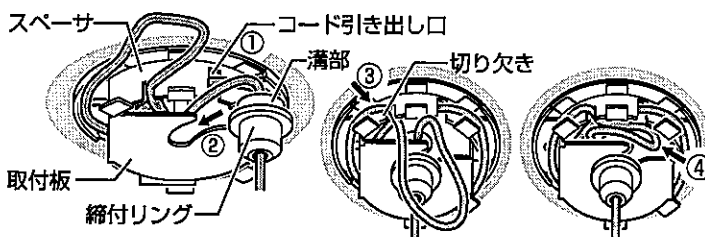
5 締付リングを取付板に取り付ける

- ・ 収納するコード長さによって、取り付け方法が変わります。



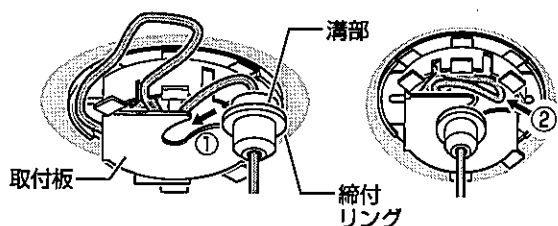
270～500mm未満の長さを収納する場合

- ① コード引き出し口からコードを引き出し、スペースに1周巻き付ける。
- ② 締付リング (溝部) を取付板に差し込む。
- ③ コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。
- ④ 余分なコードを取付板の中に押し込む。



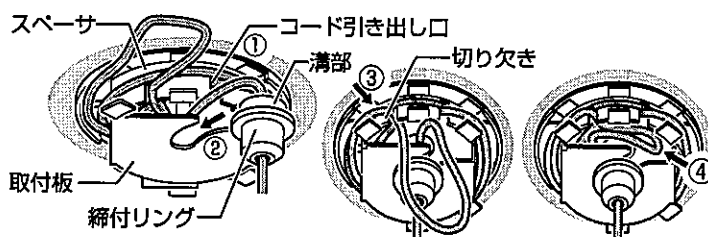
0～270mm未満の長さを収納する場合

- ① 締付リング (溝部) を取付板に差し込む。
- ② 余分なコードを取付板の中に押し込む。



500mm収納する場合

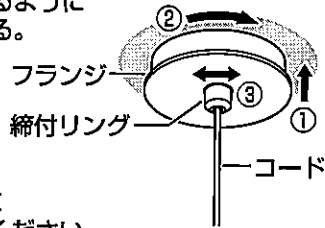
- ① コード引き出し口からコードを引き出し、スペースに2周巻き付ける。
- ② 締付リング (溝部) を取付板に差し込む。
- ③ コードの巻き終わりを切り欠きに引掛ける。
- ④ 余分なコードを取付板の中に押し込む。



6 フランジを取り付ける

- ①天井面にフランジを押し上げる。
- ②フランジを止まるまで軽く右に回す。
- ③コードがフランジの中央にくるように締付リングを動かして調節する。

・コードをかみ込んだ場合、フランジが取り付けません。
手順 5 に戻って、取付板内にコードを正しく収納し直してください。

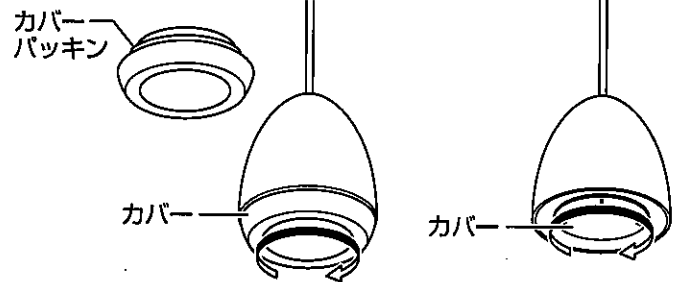


7 本体に付属のカバーを取り付ける

ガラスカバータイプ

・カバーにカバーバックンが取り付けられていることを確認してください。

下面カバータイプ



お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

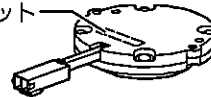
シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

LEDユニットの交換について

光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

- LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
- 交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。

LEDユニット
品番



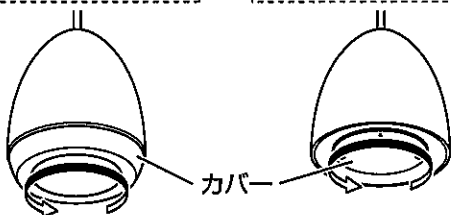
交換方法

注) 交換作業前に、必ず電源を切ってください。

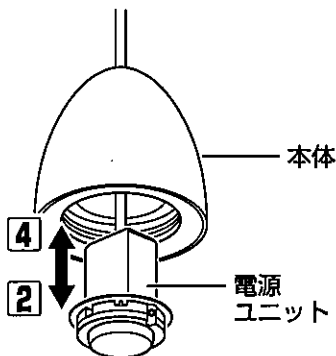
1 カバーを取り外す

ガラスカバータイプ

下面カバータイプ



2 本体から電源ユニットを引き出す



3 LEDユニットを交換する

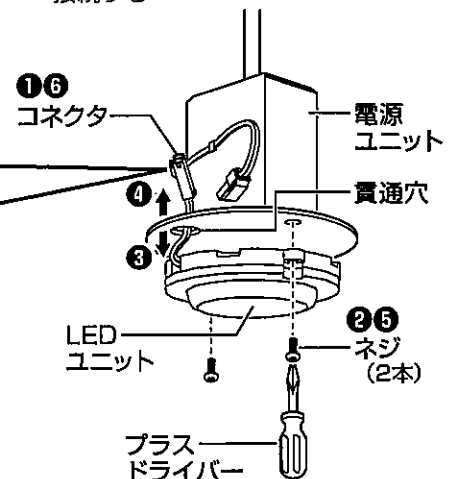
- ①コネクタの接続を解除する
- ②プラスドライバーでLEDユニットを固定しているネジ（2本）を外す
- ③貫通穴からコネクタを引き出す
- ④交換用LEDユニットのコネクタを貫通穴に通す
- ⑤交換用LEDユニットをネジ（2本）でしっかりと固定する
- ⑥交換用LEDユニットのコネクタを電源ユニット側のコネクタに“カチッ”と音がするまで差し込み接続する

【接続を解除する】

- ①ロック部を押しながら
- ②引き抜く

【接続する】

- ①ロック部を合わせる
- ②カチッと音がするまで差し込む



4 本体内に電源ユニットを収納する

5 カバーを取り付ける

☞ 上記「照明器具を取り付ける」手順 7 参照



注意



器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない
充電部露出による感電の原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	7.1W	130mA

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 ○○○○○○

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2012

LGB10915LE1-T3A1

N0311-010112